



令和7年度 荒谷小 学校だより

荒谷の風 10月号

文責 南園 政幸



〈自分を知り進んで学ぶ子ども〉
〈感謝の気持ちをもち思いやりのある子ども〉
〈健康でたくましい子ども〉
〈地域・ふるさとを大事にする子ども〉

地域みんなでひとつになった荒谷小の秋季大運動会

9月28日(日)に第79回秋季大運動会を行いました。天候にも恵まれ、「心を燃やせ 地域みんなで ひとつになって」というスローガンのごとく、地域の方々のご協力と応援をいただき、学校と地域が一体となつた素晴らしい運動会になりました。ご来賓の皆様、地域の皆様、保護者の方々、以前荒谷小に勤務されていた先生方、競技や応援に参加してくれた中学生や小さなお子さんたち、心温まるご祝詞をくださった方々・・・皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。10名の児童も、みんなで協力してこれまでの練習の成果を十分に発揮しました。今回の運動会で味わつた達成感をこれから学習に生かしてほしいです。



応援・ご協力ありがとうございました。

【運動会を振り返って（抜粋）】

団技が心に残りました。麻袋からボール運び、最後のムカデまで、団みんなで力を合わせることができたし、終わってからも白団や大人を応援しました。先生方の提案のおかげで昨年までよりたくさん盛り上がって、こっちも絶対に勝ってやると思いました。まさかの二回目があるとは思っていませんでしたが、二回目も楽しく面白くすることができました。

ダンスも心に残りました。

「僕の運転手」は、掛け声も忘れることなく前を向くことができたので、次のリズムダンスコンクールでも予選を突破したいです。「国語・算数・理科・恋愛」は、一番と二番の間に南川のテントから戸下・荒谷のテントに走るけど、予行練習の時よりも時間も間に合つてきれいにそろえることができました。おわりの決めポーズもきれいに決まりました。たくさんの拍手をもらつてものすごく嬉しかったです。

一輪車は、運動会当日まで全部は成功したことがなかつたけど、僕たちは本番に強いので、大

成功したし、何よりも「ハリケーン」という技が一番心に残っています。なぜかというと、本部席ド・アップ前までハリケーンをすることができたからです。すごく嬉しかったです。

応援は、いつもだつたら荒小の子たちだけでやつて、いたけど、今日は中学生や諸小の子たちや小さな子も参加したので、一気に賑やかになって盛り上がりました。去年は三つしか応援の種類がなかつたけど、今年の夏休みの宿題で「オリジナル応援を考えてきてください。」と言われていたので、みんなが考えた応援を採用して、なんと七種類まで応援の種類が増えました。さらに賑やかになったのでとても嬉しかったです。

「6年 山本琉聖さん」

荒小の「収穫の秋」

十月二日（木）、地域の方や保護者のご協力を得て、秋晴れの下、全校児童で稻刈りを行いました。



稻を刈るときは、釜を少し斜めにすると切りやすいこと、刈った稻は7~8束ずつ下の方を揃えておくことなど、説明を受けて一生懸命に頑張りました。指導してくれた啓二さんによると、「今年は良い米ができている。子どもたちも経験した分、上手になつてきていい」とのことでした。二時間の体験で終わらなかつた掛け干しは、保護者と地域の方がしてくださり、午前中のうちに全部の作業が終わりました。ご協力ありがとうございました。

猪から食べられないように柵をしてくださつた緑川昌夫さんと自然の恵みに感謝です。

十月七日（火）は、芋掘りを行いました。プール横の畑？に植えていた紅はるかと安納芋。

試し掘りでは、実の数が少なかつたため心配していましたが、子どもたちの願いが通じたのか、結構たくさん芋を収穫することができます。大喜びでした。猪から食べられないように柵をしてくださつた緑川昌夫さんと一緒に芋掘りを楽しむことができました。荒小神楽を舞つていて、荒谷小校区ご出身のおばあちゃんが自然とお囃子を歌われた様子や5年生の緑川蓮さんが自分のひいおばあちゃんと一緒に記念撮影する様子を見て、訪問させていただけて本当に良かつたなと思いました。



せせらぎの里を訪問

十月十日（金）に特別養護老人ホーム『せせらぎの里』を訪問しました。厨房や個室・入浴施設などの施設案内の後、装具をつけた高齢者疑似体験、本校児童による発表『せせらぎコンサート』（歌・ダンス・神楽・自

←*荒谷小ホームページはこちら
<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1674/>



己紹介・読書感想画披露）を行いました。地域の福祉施設や高齢者の不自由さについて理解を深めとともに、入所されていらっしゃる高齢者との良い交流の機会となりました。荒小神楽を舞つていて、荒谷小校区ご出身のおばあちゃんが自然とお囃子を歌われた様子や5年生の緑川蓮さんが自分のひいおばあちゃんと一緒に記念撮影する様子を見て、訪問させていただけて本当に良かつたなと思いました。